

新・町田市子どもマスタープラン（後期）
のためのアンケート調査報告書
（概 要）

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、2020年度から始まる「新・町田市子どもマスタープラン（後期）」（第二期町田市子ども・子育て支援事業計画を含む）策定のための基礎資料を得ることを目的として実施したものです。

2 調査対象

- 就学前児童 : 町田市在住の小学校就学前児童の保護者から無作為抽出
- 小学校低学年 : 町田市在住の小学校低学年児童の保護者から無作為抽出
- 小学校高学年 : 町田市在住の小学校高学年児童の保護者及び小学生本人から無作為抽出
- 中学生・高校生 : 町田市在住の12歳～18歳の住民から無作為抽出

3 調査期間

2019年5月7日から5月21日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

| | 配布数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|---------|--------|--------|-------|
| 就学前児童 | 2,000通 | 1,078通 | 53.9% |
| 小学校低学年 | 1,500通 | 847通 | 56.5% |
| 小学校高学年 | 1,500通 | 705通 | 47.0% |
| 中学生・高校生 | 1,000通 | 369通 | 36.9% |

6 調査結果の表示方法

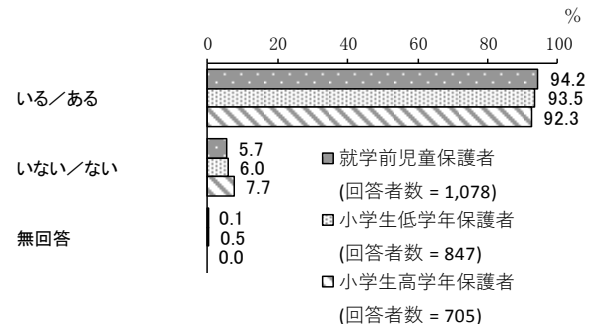
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・本文中「2013年度調査」は、2013年度に実施した「町田市子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査」を指しています。また、「2015年度調査」は、2015年度に実施した「町田市子ども・子育て支援に関するアンケート調査調査」を指しています。
- ・2013年度調査は、小学校高学年を行っていません。また、2015年度調査は、低学年・高学年を区別せず集計しています。

II 調査結果

(1) 子育ての悩みの相談相手の有無

あなたは、子育てについて気軽に相談できる人がいますか（または場所がありますか）。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

いずれの年代でも「いない／ない」の割合が6～8%ほど見られます。



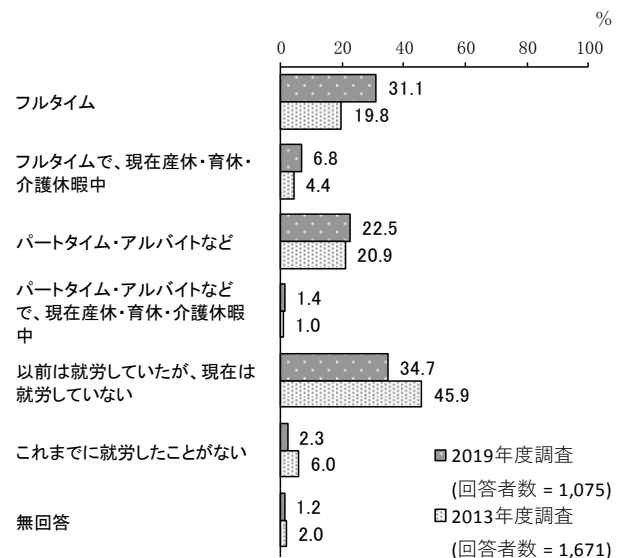
(2) 母親の就労状況

現在の母親の就労状況をお答えください。

① 就学前児童保護者

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が34.7%と最も高く、次いで「フルタイム」の割合が31.1%、「パートタイム・アルバイトなど」の割合が22.5%となっています。

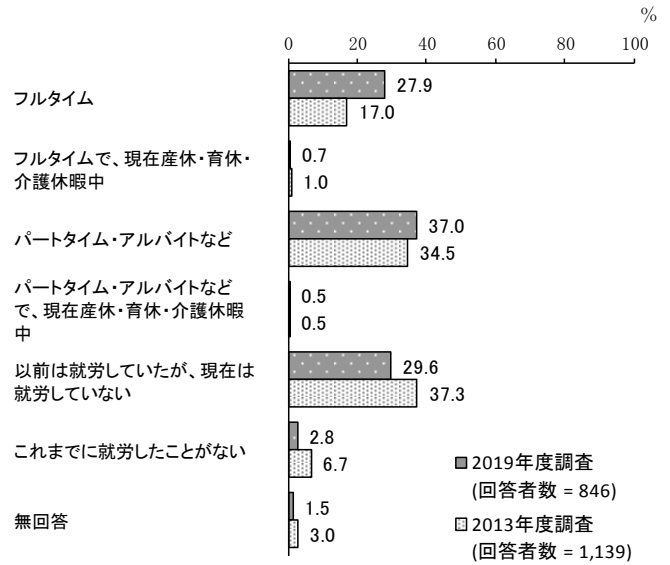
2013年度調査と比較すると、「フルタイム」の割合が増加し、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



②小学生低学年保護者

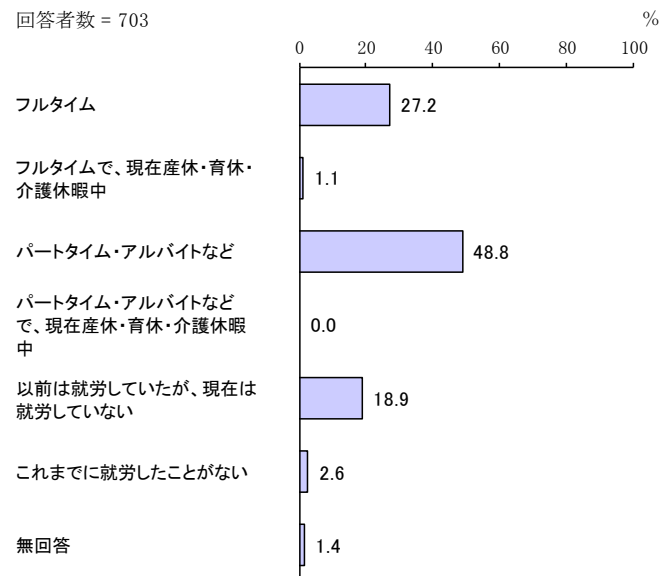
「パートタイム・アルバイトなど」の割合が37.0%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が29.6%、「フルタイム」の割合が27.9%となっています。

2013年度調査と比較すると、「フルタイム」の割合が増加しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



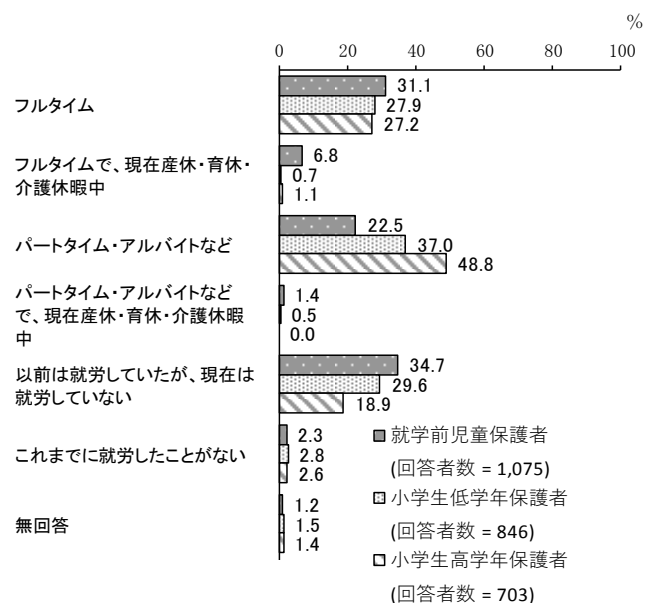
③小学生高学年保護者

「パートタイム・アルバイトなど」の割合が48.8%と最も高く、次いで「フルタイム」の割合が27.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が18.9%となっています。



④世代別

世代が高くなるにつれ「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少し、「パートタイム・アルバイトなど」の割合が高くなっています。また、就学前児童保護者で「フルタイム」と「フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中」をあわせた“フルタイム”の割合が増加しています。



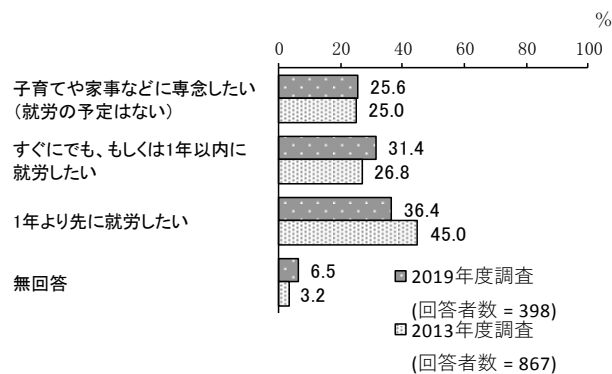
現在の就労状況で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。当てはまる番号・記号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

①就学前児童保護者

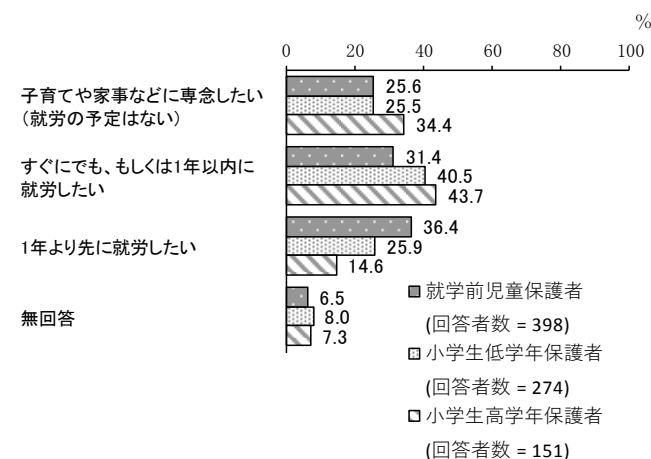
「1年より先に就労したい」の割合が36.4%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が31.4%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が25.6%となっています。

2013年度調査と比較すると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が増加し、「1年より先に就労したい」の割合が減少しています。



②世代別

世代別でみると、世代が高くなるにつれ「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が高くなっています。



(3) 職場の両立支援制度の取得

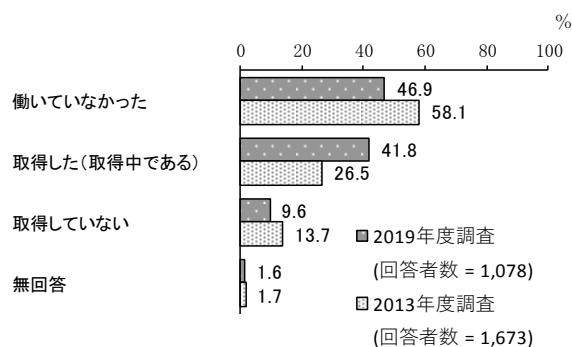
あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、または双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①就学前児童保護者

ア 母親

「働いていなかった」の割合が46.9%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」の割合が41.8%となっています。

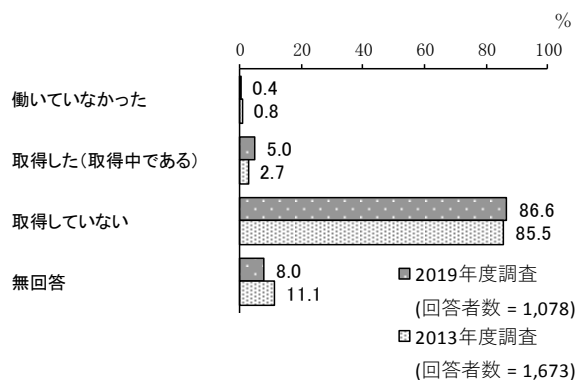
2013年度調査と比較すると、「働いていなかった」の割合が減少し、「取得した(取得中である)」の割合が増加しています。



イ 父親

「取得していない」の割合が86.6%と最も高くなっています。

2013年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



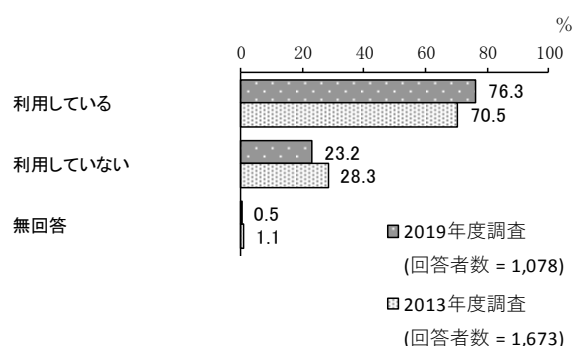
(4) 平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況

あて名のお子さんは現在、保育園・幼稚園等の「定期的な教育・保育事業等」を利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①就学前児童保護者

「利用している」の割合が76.3%、「利用していない」の割合が23.2%となっています。

2013年度調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、年齢が高くなるにつれ「利用している」の割合が高くなる傾向がみられ、3歳以上で9割を超えています。

2013年度調査と比較すると、0歳から2歳で「利用している」の割合は、0歳が25.4%、1歳が41.6%、2歳が52.7%であったため、増加しています。

単位：%

| 区分 | 有効回答数(件) | 利用している | 利用していない | 無回答 |
|----|----------|--------|---------|-----|
| 0歳 | 158 | 28.5 | 70.3 | 1.3 |
| 1歳 | 164 | 52.4 | 47.6 | — |
| 2歳 | 165 | 69.1 | 30.9 | — |
| 3歳 | 178 | 97.2 | 2.8 | — |
| 4歳 | 179 | 99.4 | — | 0.6 |
| 5歳 | 217 | 99.1 | — | 0.9 |

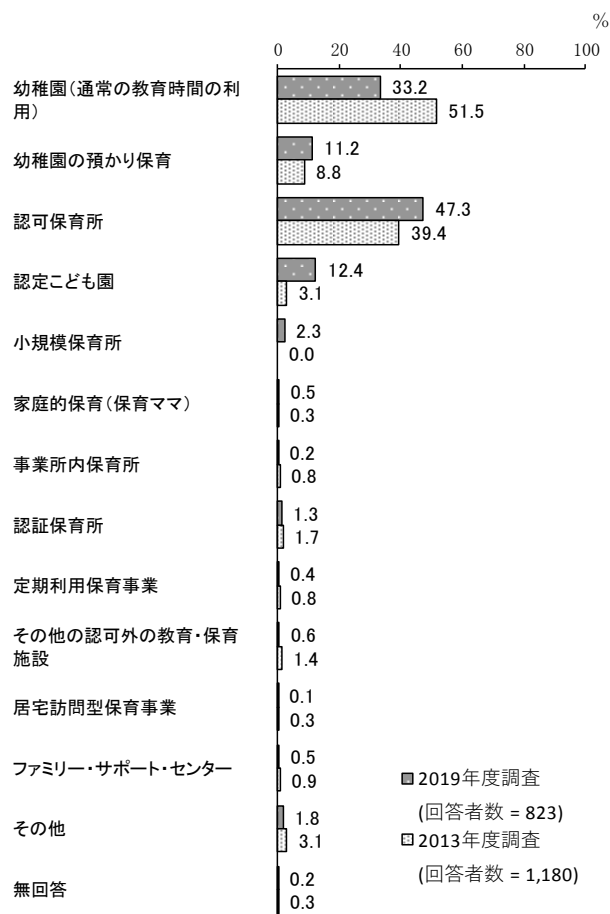
定期的な教育・保育事業等の利用で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。

平日どのような教育・保育事業等を利用していますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①就学前児童保護者

「認可保育所」の割合が47.3%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の教育時間の利用）」の割合が33.2%、「認定こども園」の割合が12.4%となっています。

2013年度調査と比較すると、「認可保育所」「認定こども園」の割合が増加し、「幼稚園（通常の教育時間の利用）」の割合が減少しています。

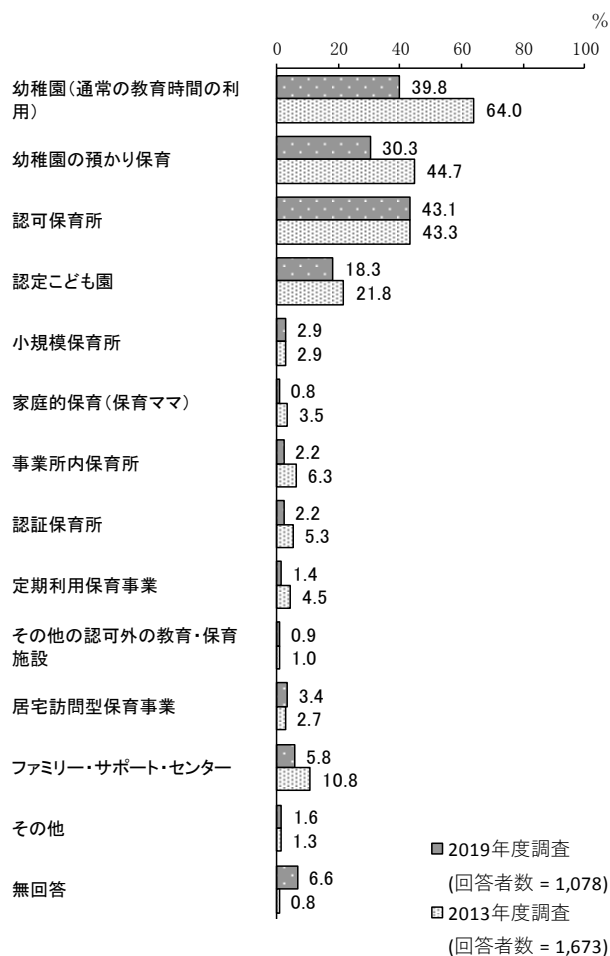


現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんが平日に定期的に利用するものとして、今後も利用を続けたい、もしくは、新たに利用したい事業はどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①就学前児童保護者

「認可保育所」の割合が43.1%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の教育時間の利用）」の割合が39.8%、「幼稚園の預かり保育」の割合が30.3%となっています。

2013年度調査と比較すると、「幼稚園（通常の教育時間の利用）」「幼稚園の預かり保育」「ファミリー・サポート・センター」の割合が減少しています。



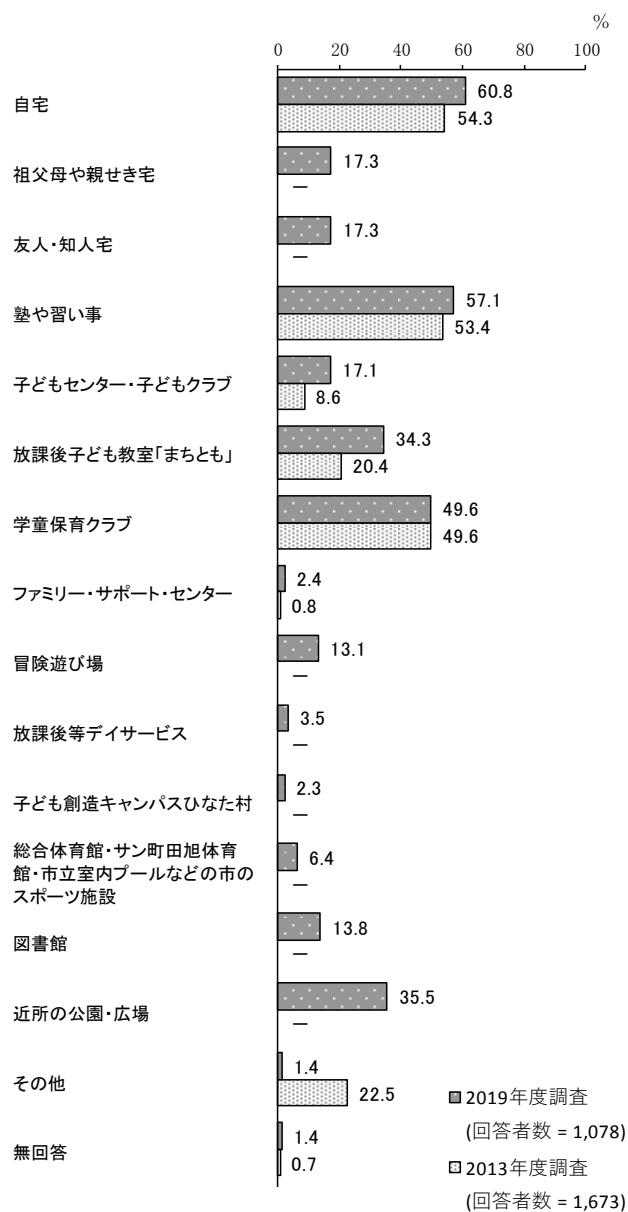
(5) 放課後の過ごし方

小学校低学年（1～3年生）の間は、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

①就学前児童保護者

「自宅」の割合が60.8%と最も高く、次いで「塾や習い事」の割合が57.1%、「学童保育クラブ」の割合が49.6%となっています。

2013年度調査と比較すると、「自宅」「子どもセンター・子どもクラブ」「放課後子ども教室「まちとも」」の割合が増加しています。



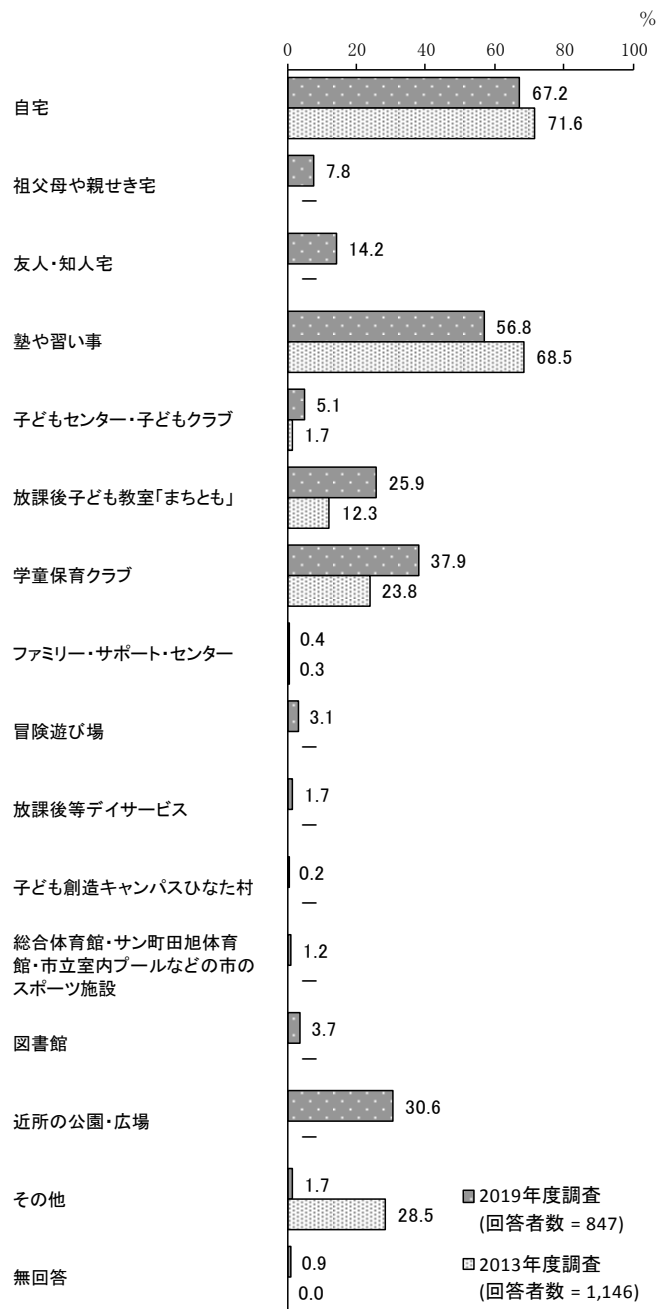
※2013年度調査には「祖父母や親せき宅」「友人・知人宅」「冒険遊び場」「放課後等デイサービス」「子ども創造キャンパスひなた村」「総合体育館・サン町田旭体育館・市立室内プールなどの市のスポーツ施設」「図書館」「近所の公園・広場」の選択肢はありませんでした。

小学校低学年（1～3年生）の間は、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ過ごしている週当たりの日数を数字でご記入ください。

②小学生低学年保護者

「自宅」の割合が 67.2%と最も高く、次いで「塾や習い事」の割合が 56.8%、「学童保育クラブ」の割合が 37.9%となっています。

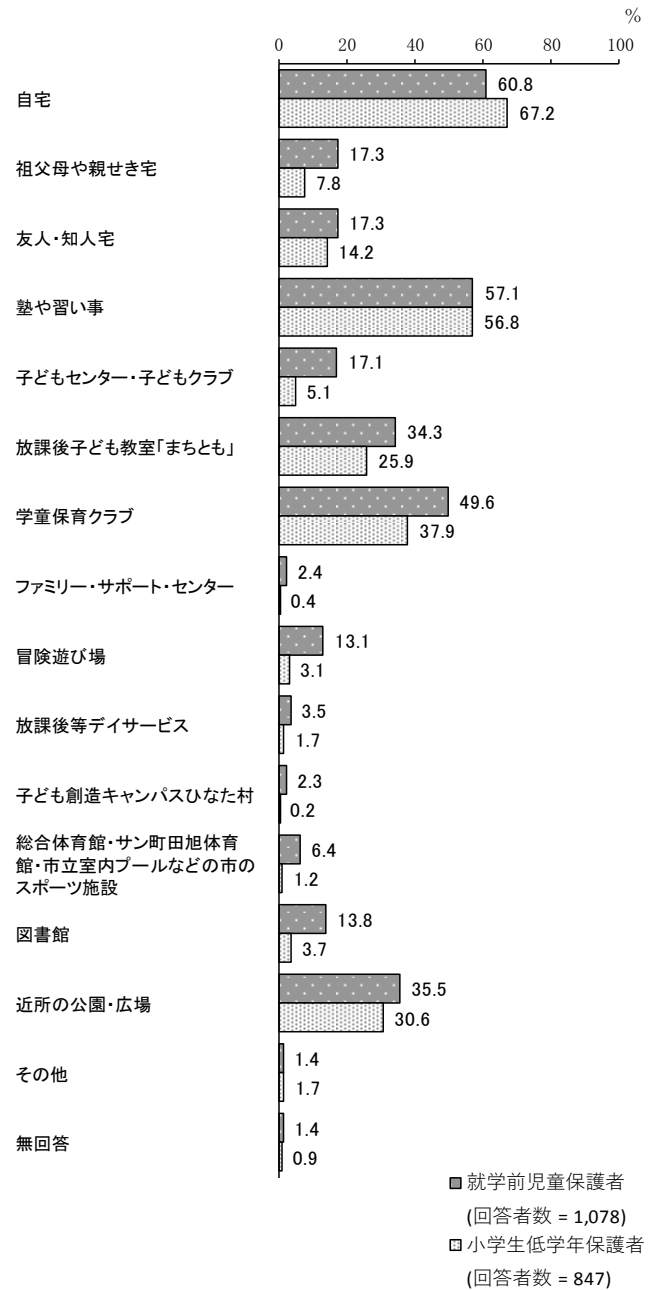
2015 年度調査と比較すると、「放課後子ども教室「まちとも」」「学童保育クラブ」の割合が増加しています。一方、「塾や習い事」の割合が減少しています。



※2013 年度調査には「祖父母や親せき宅」「友人・知人宅」「冒険遊び場」「放課後等デイサービス」「子ども創造キャンパスひなた村」「総合体育館・サン町田旭体育館・市立室内プールなどの市のスポーツ施設」「図書館」「近所の公園・広場」の選択肢はありませんでした。

③世代別

就学前児童保護者の希望と、小学生低学年保護者の実際の過ごしている場所を比較すると、「子どもセンター・子どもクラブ」「学童保育クラブ」で差があります。

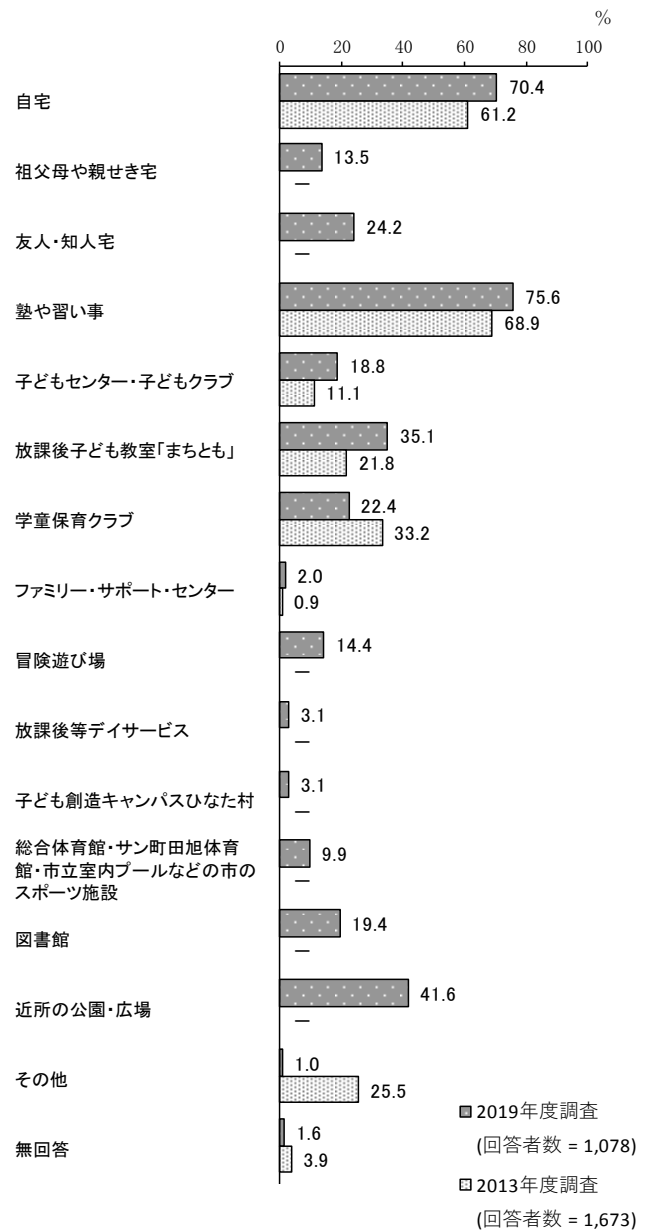


小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

①就学前児童保護者

「塾や習い事」の割合が75.6%と最も高く、次いで「自宅」の割合が70.4%、「近所の公園・広場」の割合が41.6%となっています。

2013年度調査と比較すると、「自宅」「塾や習い事」「子どもセンター・子どもクラブ」「放課後子ども教室「まちとも」」の割合が増加し、「学童保育クラブ」の割合が減少しています。

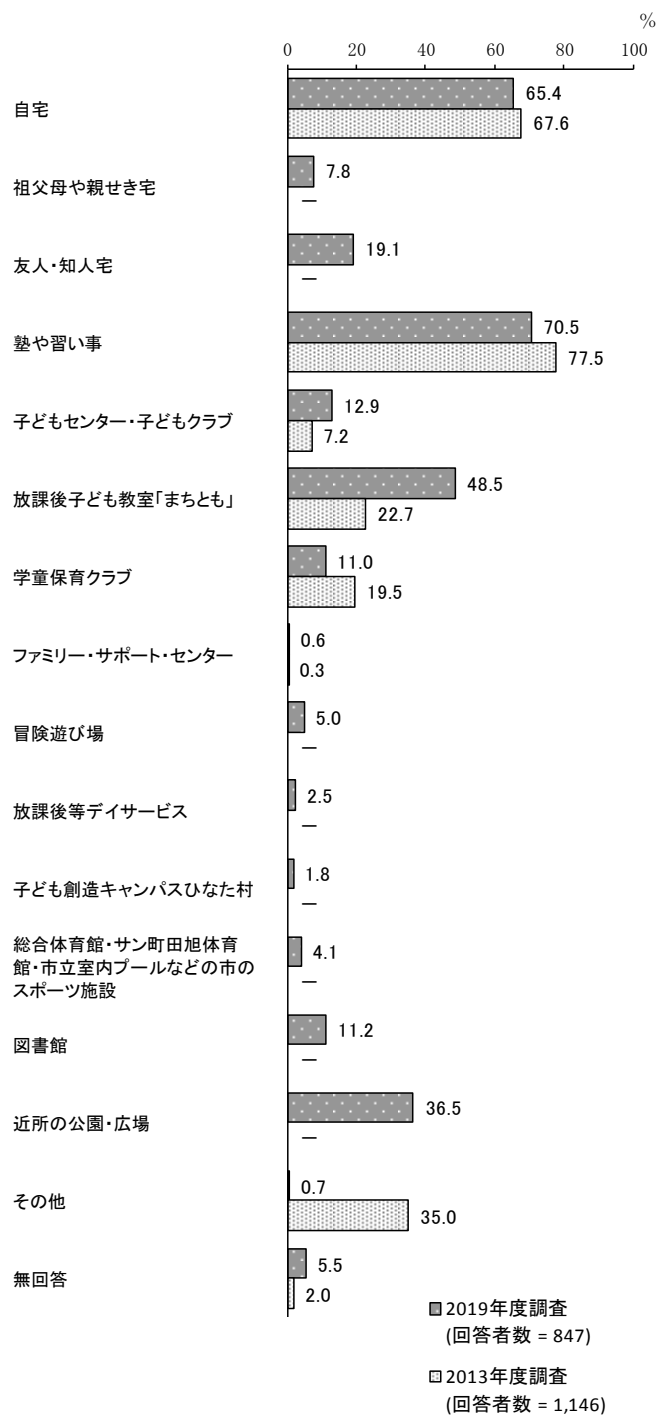


※2013年度調査には「祖父母や親せき宅」「友人・知人宅」「冒険遊び場」「放課後等デイサービス」「子ども創造キャンパスひなた村」「総合体育館・サン町田旭体育館・市立室内プールなどの市のスポーツ施設」「図書館」「近所の公園・広場」の選択肢はありませんでした。

②小学生低学年保護者

「塾や習い事」の割合が70.5%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.4%、「放課後子ども教室「まちとも」」の割合が48.5%となっています。

2015年度調査と比較すると、「子どもセンター・子どもクラブ」「放課後子ども教室「まちとも」」の割合が増加しています。一方、「塾や習い事」「学童保育クラブ」の割合が減少しています。



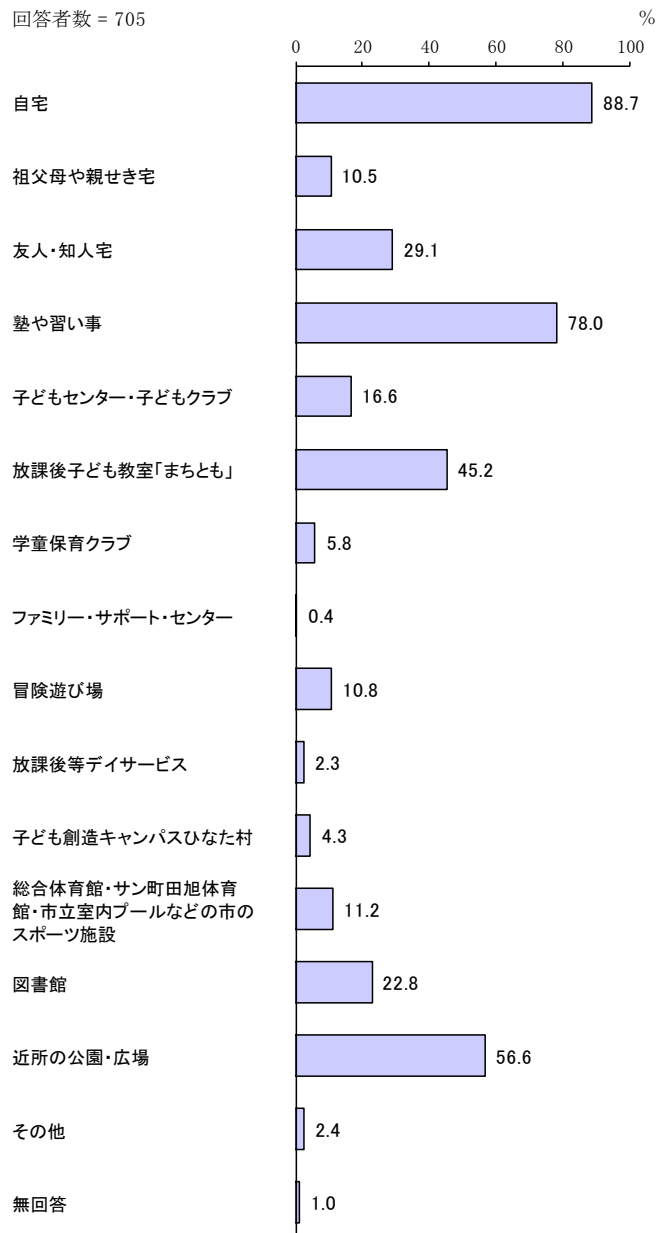
※2013年度調査には「祖父母や親せき宅」「友人・知人宅」「冒険遊び場」「放課後等デイサービス」「子ども創造キャンパスひなた村」「総合体育館・サン町田旭体育館・市立室内プールなどの市のスポーツ施設」「図書館」「近所の公園・広場」の選択肢はありませんでした。

小学校高学年（4～6年生）の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか、また、過ごさせたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

③小学生高学年保護者

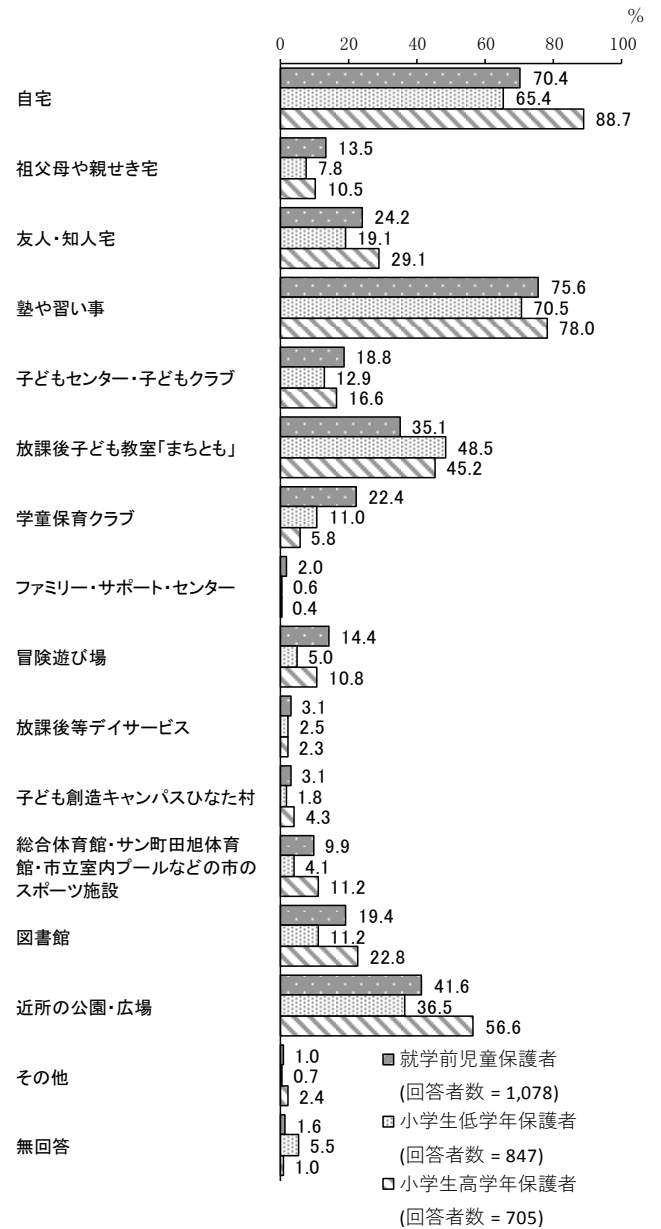
「自宅」の割合が 88.7%と最も高く、次いで「塾や習い事」の割合が 78.0%、「近所の公園・広場」の割合が 56.6%となっています。

回答者数 = 705



④世代別

就学前児童保護者、小学生低学年保護者の希望と小学生高学年保護者の実際の過ごしている場所を比較すると、「自宅」「近所の公園・広場」で差があります。

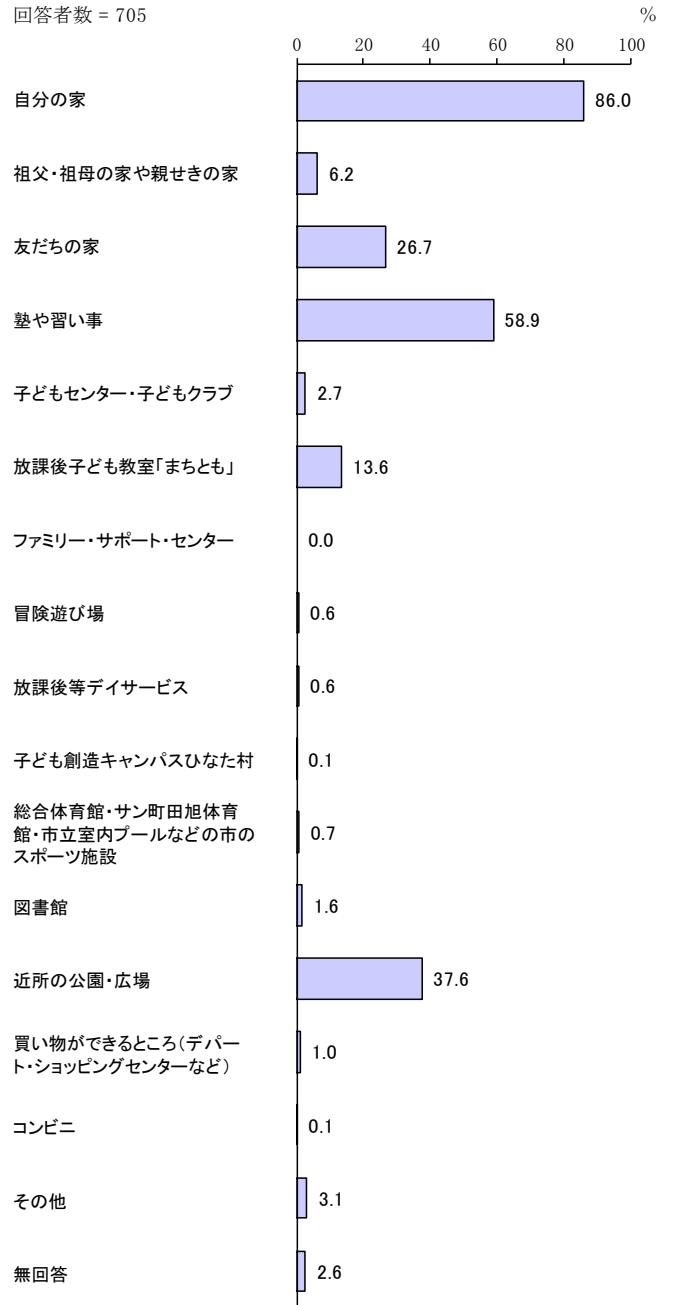


放課後（夕方）はどこにすることが多いですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

①小学生高学年本人

「自分の家」の割合が86.0%と最も高く、次いで「塾や習い事」の割合が58.9%、「近所の公園・広場」の割合が37.6%となっています。

回答者数 = 705

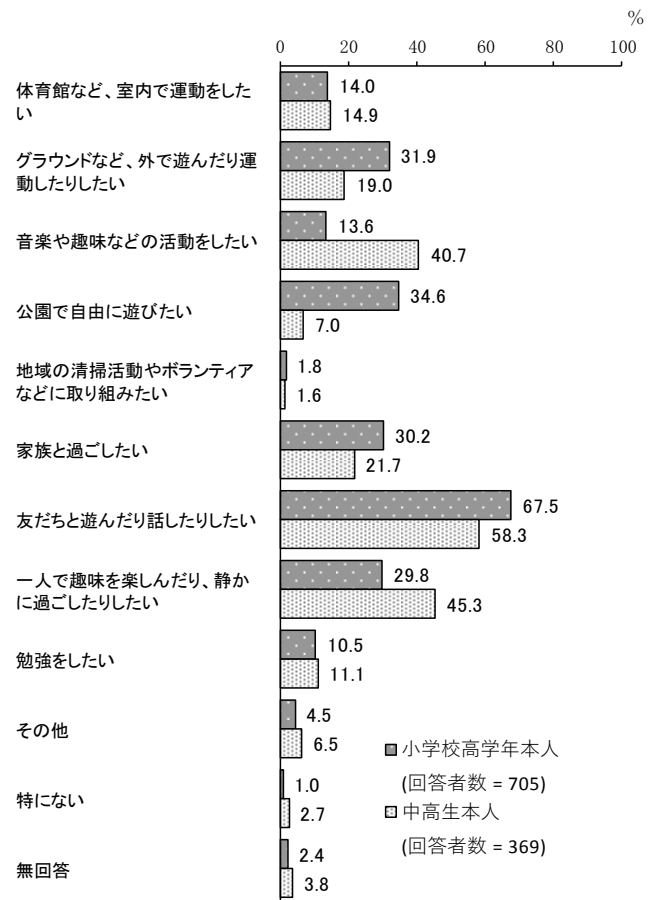


放課後（夕方）はどのように過ごしたいですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

①世代別

小学校高学年本人は、「友だちと遊んだり話したりしたい」の割合が67.5%と最も高く、次いで「公園で自由に遊びたい」の割合が34.6%、「グラウンドなど、外で遊んだり運動したりしたい」の割合が31.9%となっています。

中高生本人は、「友だちと遊んだり話したりしたい」の割合が58.3%と最も高く、次いで「一人で趣味を楽しんだり、静かに過ごしたりしたい」の割合が45.3%、「音楽や趣味などの活動をした」の割合が40.7%となっています。



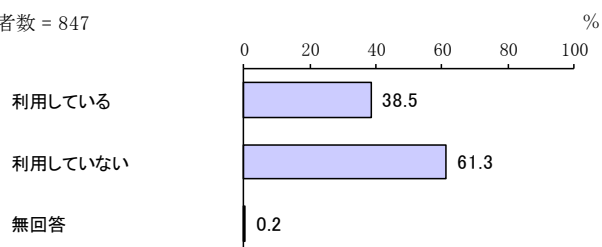
(6) 学童保育クラブの利用について

あなたは学童保育クラブを利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①小学生低学年保護者

「利用している」の割合が38.5%、「利用していない」の割合が61.3%となっています。

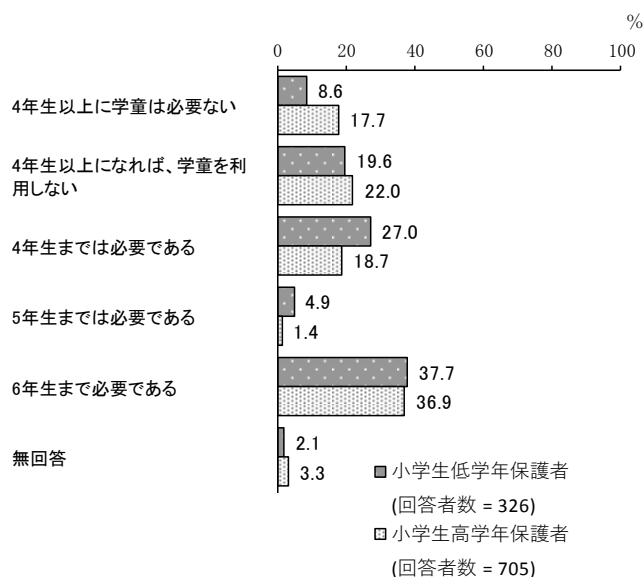
回答者数 = 847



町田市の学童保育クラブでは、4年生以上の利用ができません。あなたのお考えにもっとも近いのはどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①世代別

いずれも「6年生まで必要である」の割合が最も高くなっています。



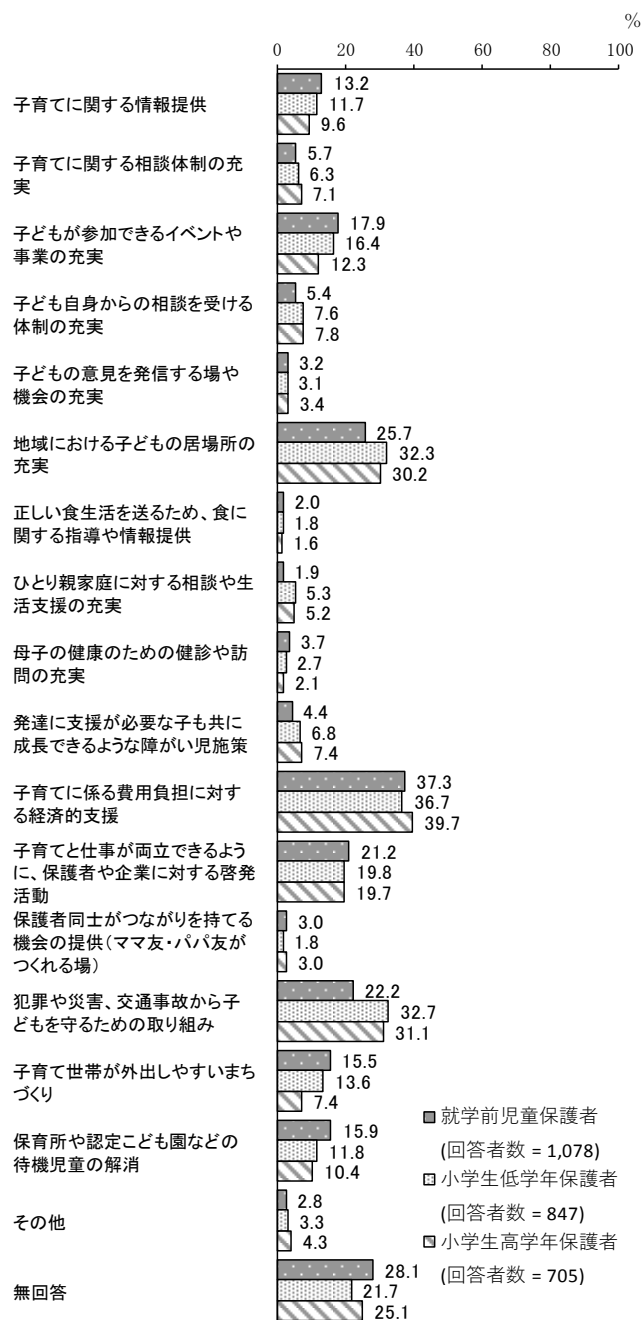
※小学生低学年保護者は、「学童保育クラブを利用している」に回答した人のみの集計となっています。

(7) 子育て施策全般

市の子育て支援への取り組みや少子化対策として、期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

①世代別

いずれの世代でも、「子育てに係る費用負担に対する経済的支援」の割合が最も高く、次いで「犯罪や災害、交通事故から子どもを守るための取り組み」、「地域における子どもの居場所の充実」の割合が高くなっています。



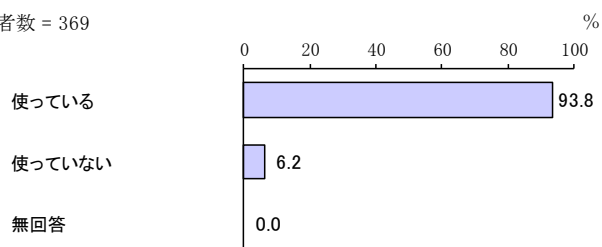
(8) インターネットなどについて

学校や塾などの勉強以外でインターネットを自由に使えますか
(Wi-Fi環境で使用している方も含みます)。

①中高校生

「使っている」の割合が93.8%、「使っていない」の割合が6.2%となっています。

回答者数 = 369

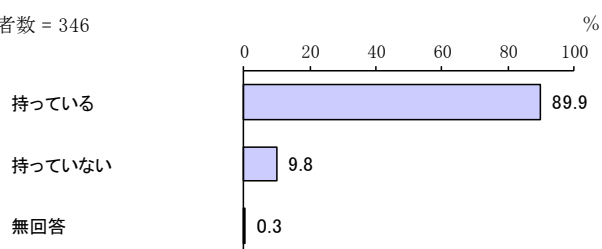


インターネットを「1. 使っている」に○をつけた方にかがいます。
インターネットにつながるスマートフォンを持っていますか (Wi-Fi環境で使用している方も含みます)。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①中高校生

「持っている」の割合が89.9%、「持っていない」の割合が9.8%となっています。

回答者数 = 346



【学年別】

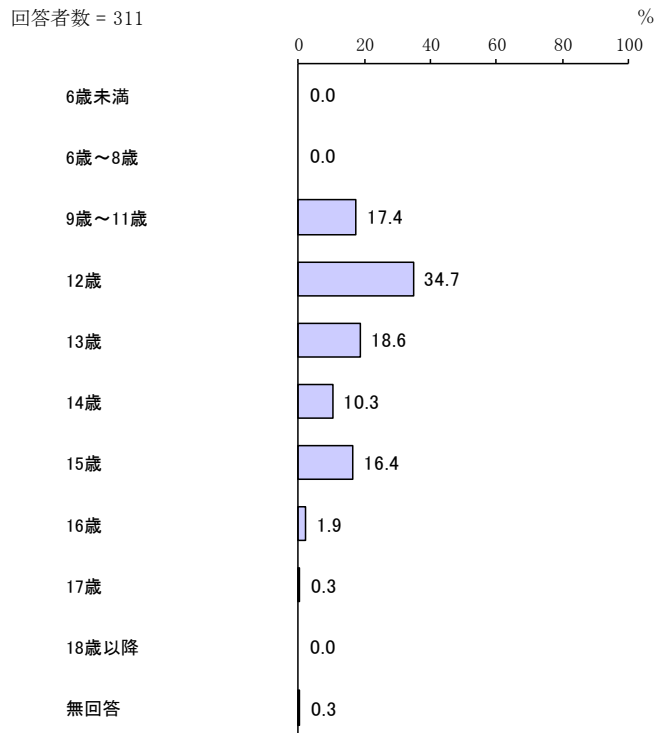
学年別でみると、他に比べ、中学1年生で「持っていない」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分 | 有効回答数 (件) | 持っている | 持っていない | 無回答 |
|---------------|--------------|-------|--------|-----|
| 中学1年生 | 62 | 69.4 | 30.6 | — |
| 中学2年生 | 58 | 84.5 | 13.8 | 1.7 |
| 中学3年生 | 58 | 89.7 | 10.3 | — |
| 高校1年生(15~16歳) | 66 | 100.0 | — | — |
| 高校2年生(16~17歳) | 43 | 97.7 | 2.3 | — |
| 高校3年生(17~18歳) | 58 | 100.0 | — | — |

スマートフォンを「1. 持っている」に○をつけた方にうかがいます。
 何歳からスマートフォンを持っていますか。() 内に年齢を数字でご記入ください。

「12 歳」の割合が 34.7%と最も高く、次いで
 「13 歳」の割合が 18.6%、「9 歳～11 歳」の割合
 が 17.4%となっています。



【学年別】

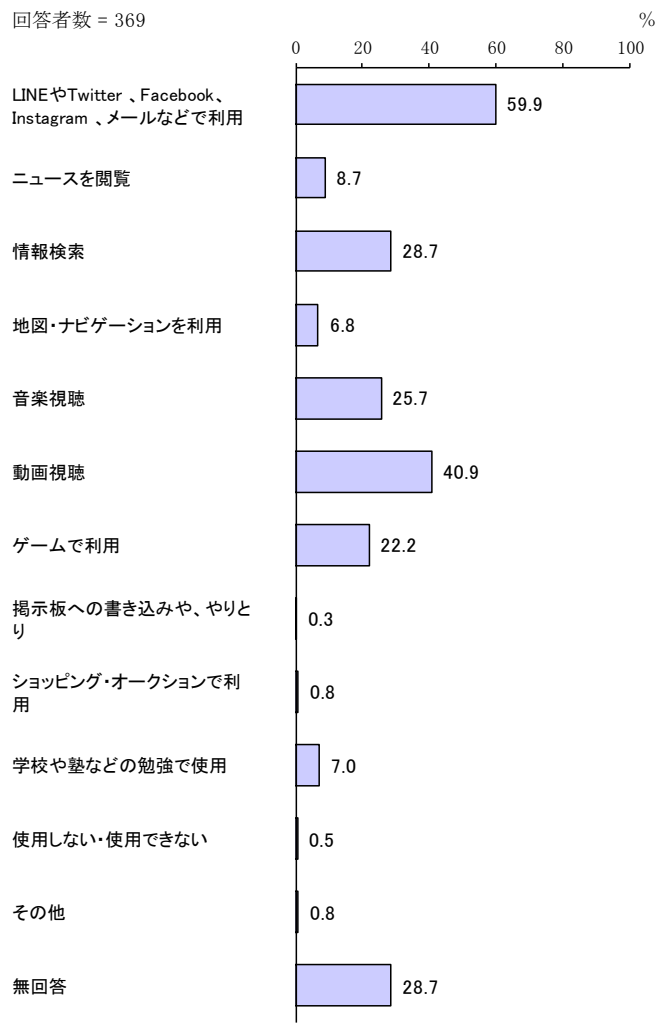
学年別でみると、他に比べ、中学1年生で「12 歳」の割合が、高校1年生(15～16 歳)、高校2年生(16～17 歳)、高校3年生(17～18 歳)で「15 歳」の割合が高くなっています。

単位：%

| 区分 | 有効回答数 (件) | 6歳未満 | 6歳～8歳 | 9歳～11歳 | 12歳 | 13歳 | 14歳 | 15歳 | 16歳 | 17歳 | 18歳以降 | 無回答 |
|-------------------|--------------|------|-------|--------|------|------|------|------|-----|-----|-------|-----|
| 中学1年生 | 43 | — | — | 37.2 | 62.8 | — | — | — | — | — | — | — |
| 中学2年生 | 49 | — | — | 30.6 | 49.0 | 20.4 | — | — | — | — | — | — |
| 中学3年生 | 52 | — | — | 13.5 | 50.0 | 26.9 | 9.6 | — | — | — | — | — |
| 高校1年生 (15～16歳) | 66 | — | — | 6.1 | 25.8 | 25.8 | 13.6 | 28.8 | — | — | — | — |
| 高校2年生 (16～17歳) | 42 | — | — | 19.0 | 14.3 | 9.5 | 21.4 | 31.0 | 2.4 | — | — | 2.4 |
| 高校3年生 (17～18歳) | 58 | — | — | 6.9 | 13.8 | 20.7 | 15.5 | 32.8 | 8.6 | 1.7 | — | — |

インターネットをどのようなことに使用していますか。当てはまる番号3つに○をつけてください。

「LINE や Twitter、Facebook、Instagram、メールなどで利用」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「動画視聴」の割合が 40.9%、「情報検索」の割合が 28.7%となっています。



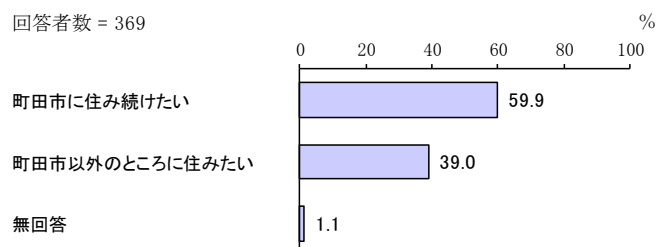
(9) 町田市について

町田市にこの先もずっと住み続けたいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①中高校生

「町田市に住み続けたい」の割合が59.9%、「町田市以外のところに住みたい」の割合が39.0%となっています。

回答者数 = 369

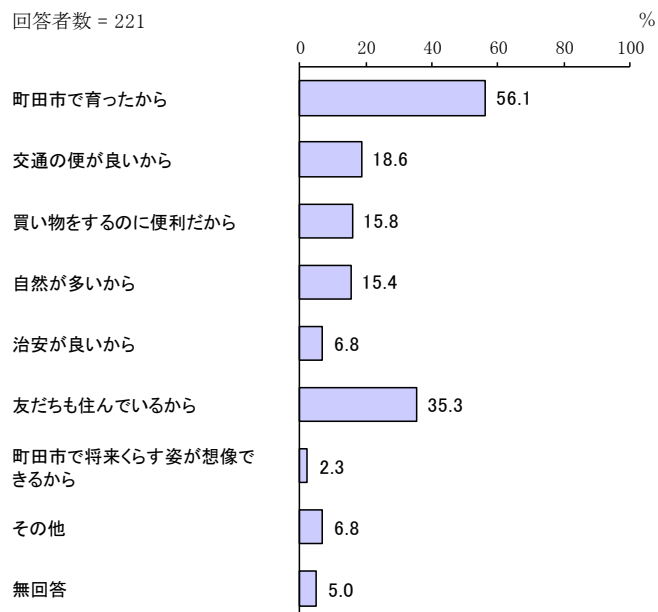


「1. 町田市に住み続けたい」に○をつけた方にうかがいます。町田市に住み続けたい理由はなんですか。当てはまる番号2つまでに○をつけてください。

①中高校生

「町田市で育ったから」の割合が56.1%と最も高く、次いで「友だちも住んでいるから」の割合が35.3%、「交通の便が良いから」の割合が18.6%となっています。

回答者数 = 221



「2. 町田市以外のところに住みたい」に○をつけた方にうかがいます。
町田市以外に住みたい理由は何ですか。当てはまる番号2つまでに○をつけてください。

①中高生

「他に住みたいまちがあるから」の割合が42.4%と最も高く、次いで「町田市で将来くらす姿が想像できないから」の割合が25.7%、「交通の便が悪いから」の割合が18.8%となっています。

回答者数 = 144

